

3年道德通信 第32号

第32回『命と向き合う』

生命誌研究者の中村桂子さんによる「命」に関する文章を通して、命の尊さについて考えました。「命」について、筆者は、生き物の3つの特徴を挙げています。

- ① 「あなたが今ここにいることの不思議」・・・存在そのものに意味がある
- ② 「つながりと関わり」・・・祖先を遡ると地球上の全ての生き物とつながる
- ③ 「一人の命には終わりがある」・・・いつかは必ず死を迎える

この文章を通して「命の尊さ」について、さらに「命を大切にするにはどうすればよいのか」について話を深めていきました。

みんなの意見

なぜ、命は大切なのか？

- ・世界で一つだけしかない。 ・同じ命なんてありません！ ・生きていくため。
- ・もうその人としゃべれなくなる。 ・他の人に支えてもらって生きているから。
- ・自分を大切に思ってくれる人がいるから。 ・自分がしたいことができるから命は大切。
- ・宝くじの当選回数より低い確率で生まれてきたから。 ・お金で買えない。
- ・お母さんが頑張ってくれたから。 ・命は自分だけのものじゃないから。

命を大切にするにはどうしたらよいのか？

- ・今、生きていることに感謝する。 ・自分らしい生き方をする。 ・皆が優しくする。
- ・自分を大切にする ・一人一人が命の大切さを知る。 ・戦争をなくす。
- ・人を傷つけない。 ・お互いに理解し合う。 ・今を必死に生きる！
- ・震災で亡くなってしまった人達のことを、生きている私たちが忘れず語り継いでいくことも命を大切にすることだと思う。

命を大切にするにはどうしたらよいのか？

- ・今、生きていることに感謝。
- ・失いたくなくても失ってしまった命があったり、突然失った命があるから、今ある命を大切に、生きたくても生きられなかった人の分も大切に生きて、たくさんの命のおかげで今があることを忘れないようにしたいです。
- ・皆が幸せになれるよう、一人一人がお互いを尊重し合うことが大切だと思います。
- ・生きている限りずっと人に助けられて生きているし、大人になったら人を助けられる人になりたい。

命の尊さについて、考えよう。